



2019年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年3月8日

上場会社名 株式会社理研グリーン 上場取引所 東
 コード番号 9992 URL http://www.rikengreen.co.jp
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水等
 問合せ先責任者(役職名) 経理部長 (氏名) 石上廣 (TEL) 03-6802-8301
 四半期報告書提出予定日 2019年3月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年10月期第1四半期の連結業績(2018年11月1日~2019年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年10月期第1四半期	1,662	△2.9	△223	—	△193	—	△146	—
2018年10月期第1四半期	1,712	—	△201	—	△169	—	△133	—

(注) 包括利益 2019年10月期第1四半期 △144百万円(—%) 2018年10月期第1四半期 △143百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年10月期第1四半期	△22.62	—
2018年10月期第1四半期	△20.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年10月期第1四半期	9,462	6,604	67.7
2018年10月期	11,127	6,782	59.2

(参考) 自己資本 2019年10月期第1四半期 6,404百万円 2018年10月期 6,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年10月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2019年10月期	—	—	—	—	—
2019年10月期(予想)	—	0.00	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年10月期の連結業績予想(2018年11月1日~2019年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,000	0.9	100	△44.0	118	△40.1	75	△60.9	11.55
通期	12,100	0.6	375	△28.5	394	△28.2	220	△50.1	33.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年10月期1Q	6,691,300株	2018年10月期	6,691,300株
② 期末自己株式数	2019年10月期1Q	199,681株	2018年10月期	199,681株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年10月期1Q	6,491,619株	2018年10月期1Q	6,491,620株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示変更について)

当第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続くなか、設備投資の増加や個人消費の持ち直しが見られるなど、緩やかな回復基調が継続していましたが、企業の人手不足感や通商問題の動向が海外経済に与える影響等が懸念され、先行きは依然として不透明な状況で推移しました。

このような状況のなか、当社グループは、各事業との連携を強化するとともに、地域に密着した幅広い顧客に対する提案営業を推進し、独自商品及び主力商品の拡販並びに新たな販路の開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は16億6千2百万円（前年同期比2.9%減）となりました。利益面につきましては、営業損失は2億2千3百万円（前年同期は営業損失2億1百万円）、経常損失は1億9千3百万円（前年同期は経常損失1億6千9百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は1億4千6百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1億3千3百万円）となりました。

なお、当社グループの緑化関連薬剤・資材事業の販売は、その商品性により第1四半期連結会計期間は不需用期に当たるため、その他の四半期連結会計期間と比べて、売上高が低位に推移するという季節的要因があります。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況については、以下のとおりであります。

〔緑化関連薬剤・資材事業〕

緑化関連薬剤・資材事業につきましては、冬季の主力商品である樹幹注入剤や資材の販売に注力し、また高速道路・鉄道等の緑地管理分野の薬剤販売は堅調に推移しましたが、第1四半期連結累計期間は緑化関連薬剤の不需用期に当たることから、当事業の売上高は10億2千6百万円（前年同期比2.7%減）、営業損失は1億6千1百万円（前年同期は営業損失1億3千万円）となりました。

〔産業用薬品事業〕

産業用薬品事業につきましては、ティッシュペーパーやトイレットペーパー等の家庭紙製造に使用される剥離・コーティング剤、また工程助剤であるスライムコントロール剤は順調に推移しましたが、異物除去剤、パルプ剤は低調に推移しました。この結果、当事業の売上高は4億4千万円（前年同期比1.3%減）、営業利益は3千4百万円（前年同期比11.3%増）となりました。

〔土木緑化工事事業〕

土木緑化工事事業につきましては、ゴルフ場の改造工事や公園・施設の改修工事及び道路等の緑地帯の年間維持管理の受注は堅調に推移しましたが、公共工事においては第2四半期連結会計期間に完成する物件が集中するため、完成工事高は低調に推移しました。この結果、当事業の売上高は8千3百万円（前年同期比17.4%減）、営業損失は2千2百万円（前年同期は営業損失2千2百万円）となりました。

〔その他〕

その他事業につきましては、保険代理業、リース業及び食品添加物の販売等であり、当事業の売上高は1億1千1百万円（前年同期比1.7%増）、営業利益は2千3百万円（前年同期比2.2%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は94億6千2百万円で、前連結会計年度末に比べ16億6千5百万円の減少となりました。

これは、流動資産が16億7千万円の減少、固定資産が5百万円の増加によるものです。

負債は28億5千7百万円で、前連結会計年度末に比べ14億8千7百万円の減少となりました。

これは、流動負債が14億2千8百万円の減少、固定負債が5千8百万円の減少によるものです。

純資産は66億4百万円で、前連結会計年度末に比べ1億7千8百万円の減少となりました。

この結果、自己資本比率は67.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年10月期の連結業績予想につきましては、2018年12月14日に発表しました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,376,420	2,904,573
受取手形及び売掛金	2,826,294	1,636,839
リース投資資産	165,663	159,964
商品及び製品	1,169,801	1,289,599
仕掛品	5,903	15,632
原材料及び貯蔵品	184,329	120,339
未成工事支出金	225,931	380,602
その他	298,966	57,923
貸倒引当金	△65,914	△48,607
流動資産合計	8,187,397	6,516,866
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,236,998	1,236,998
その他(純額)	560,919	545,871
有形固定資産合計	1,797,917	1,782,869
無形固定資産		
のれん	41,026	38,613
ソフトウェア	97,283	97,302
その他	8,877	5,335
無形固定資産合計	147,187	141,251
投資その他の資産		
投資有価証券	174,128	168,327
リース投資資産	226,196	214,550
ゴルフ会員権	217,697	216,547
その他	557,495	601,847
貸倒引当金	△180,765	△180,225
投資その他の資産合計	994,752	1,021,047
固定資産合計	2,939,857	2,945,169
資産合計	11,127,255	9,462,036

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年1月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,405,774	1,286,786
1年内返済予定の長期借入金	111,136	69,472
リース債務	164,576	158,752
未払法人税等	70,545	26,713
賞与引当金	187,489	87,723
その他	476,855	358,616
流動負債合計	3,416,376	1,988,063
固定負債		
リース債務	237,015	228,634
役員退職慰労引当金	110,425	74,493
退職給付に係る負債	531,905	527,726
その他	49,113	38,700
固定負債合計	928,460	869,555
負債合計	4,344,836	2,857,619
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,428	1,102,428
資本剰余金	1,328,851	1,328,851
利益剰余金	4,173,195	3,993,871
自己株式	△51,276	△51,276
株主資本合計	6,553,198	6,373,874
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	34,167	30,758
その他の包括利益累計額合計	34,167	30,758
非支配株主持分	195,051	199,783
純資産合計	6,782,418	6,604,416
負債純資産合計	11,127,255	9,462,036

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年11月1日 至2018年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年11月1日 至2019年1月31日)
売上高	1,712,200	1,662,150
売上原価	1,248,728	1,215,438
売上総利益	463,471	446,712
販売費及び一般管理費	664,609	669,837
営業損失(△)	△201,138	△223,125
営業外収益		
受取利息	460	463
受取配当金	7,675	4,200
受取賃貸料	2,223	2,386
貸倒引当金戻入額	19,970	17,846
雑収入	2,118	5,732
営業外収益合計	32,447	30,629
営業外費用		
支払利息	307	140
雑損失	32	649
営業外費用合計	339	789
経常損失(△)	△169,030	△193,285
特別利益		
固定資産売却益	-	999
保険解約返戻金	4,681	-
受取保険金	-	764
特別利益合計	4,681	1,764
特別損失		
固定資産廃棄損	0	-
ゴルフ会員権評価損	-	150
ゴルフ会員権売却損	240	-
特別損失合計	240	150
税金等調整前四半期純損失(△)	△164,588	△191,670
法人税等	△37,425	△51,144
四半期純損失(△)	△127,163	△140,526
非支配株主に帰属する四半期純利益	6,317	6,339
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△133,480	△146,865

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年11月1日 至 2018年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)
四半期純損失(△)	△127,163	△140,526
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,206	△3,977
その他の包括利益合計	△16,206	△3,977
四半期包括利益	△143,369	△144,503
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△149,123	△150,274
非支配株主に係る四半期包括利益	5,754	5,771

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年11月1日 至 2018年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,055,024	446,305	101,018	109,852	—	1,712,200
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,782	—	—	5,379	△8,161	—
計	1,057,806	446,305	101,018	115,231	△8,161	1,712,200
セグメント利益又は 損失(△)	△130,971	30,844	△22,669	24,164	△102,504	△201,138

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△102,504千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2018年11月1日 至 2019年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	緑化関連 薬剤・ 資材事業 (千円)	産業用薬品 事業 (千円)	土木緑化 工事業 (千円)	その他 (千円) (注)1	調整額 (千円) (注)2	四半期連 結損益計 算書 (千円) (注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,026,396	440,546	83,452	111,754	—	1,662,150
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,290	—	1,450	5,832	△10,572	—
計	1,029,687	440,546	84,902	117,586	△10,572	1,662,150
セグメント利益又は 損失(△)	△161,993	34,324	△22,111	23,636	△96,980	△223,125

- (注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業・リース業及び食品添加物の販売等を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失の調整額△96,980千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。